

《本書の特徴》

- ◎グローバルな時代における洋学史研究の成果を盛り込んだ最新の研究事典。
- ◎各分野で活躍する研究者200余名による最新の研究成果を集大成。
- ◎地方史誌類の編纂事業や地域史研究の隆盛を踏まえ、全国各地に蓄積された洋学史の研究成果を取録。
- ◎研究篇(グローバル)と地域篇(ローカル)、ふたつの視座からの複眼的な編集。
- ◎各項目は1頁もしくは2頁で構成され、簡潔に研究情報を把握できる。各項目末には参考文献を取録。
- ◎付録として洋学資料の主要所蔵先を一覧できる「洋学関係資料所在目録」を取録。
- ◎人名索引には洋学に関係する外国人から地域で活躍した洋学者まで、総勢2,400名超を幅広く採録。
- ◎歴史研究を志す若い研究者はもとより、洋学史に関心、かかわりのあるすべての方へ、これからの研究の指針となる必備の書。



《目次》

総論 洋学史研究試探

【研究篇】

I 洋学の社会的基盤

イエズス会/天正遣欧使節/慶長遣欧使節/オランダ東インド会社/日本商館/オランダ領東インド政庁/ネーデルラント貿易会社/平戸藩/長崎奉行/オランダ風説書/宗門改役/宗門改、類族改/商館長江戸参府/オランダ通詞/「鎖国」言説/長崎会所/本方貿易、脇荷貿易/禁制品/書物改め/抜荷/長崎開役/改暦/国絵図/長崎警備、蝦夷地警備/江戸湾防備/蘭癖大名/医療宣教/幕末のコレラ/書物、出版(ヨーロッパ)/書物、出版(中国)/漢学、漢方医学/漂流と漂流記/ヨーロッパ諸国による海図作成と日本における沿岸測量/世界周航航海/新聞/居留地、税関/お雇い外国人/園芸/博覧会/異国からきた召使い

II 支えた人びと

カスバル・シャムベルグ/沢野忠庵/ケンベル/ツンベリー/シーボルト/ベリ/ビュルゲル/ティツィング/フィッセル/ヤン・コック=プロム・ホフ/ロドリゲス/ドゥフ/モーニッケ/ボンベ/ボードイン/ドンケル=クルツィウス/ホフマン/フィッセル/オイレンプルク/アレクサンダー&ハインリッヒ・フォン・シーボルト

III 影響を与えたモノ

衣服/ガラス、ガラス器/陶磁器/西洋から輸入された絵画/眼鏡と眼鏡絵/ワイン/砂糖/西洋料理、西洋菓子/ジャガイモ、薩摩芋/植物/たばこ/染織品/障甲、蚊皮、象牙/絨毯/金唐革/動物/医療道具、医科器械/人体模型/眼鏡、虫眼鏡、顕微鏡、望遠鏡/エレキテル/気象観測機器/天体測量機器/地球儀、天球儀、星図/時計、からくり時計/伊能図/武器/輸出漆器/ヨーロッパに渡った日本の絵画/茶/蠟/人魚/火縄銃/地図/石炭/蒸気船/電信

IV 普及した書物

日葡辞書/ハルマ和解/ガランマチカ/英和对訳袖珍辞書/坤輿万国全図/ニュー・ホフ「東西海陸紀行」/ゼオグラヒー/プリンセン/訂正増訳采覧異言/坤輿図説/海国図志/ケンベル「日本誌」/ティツィングが入手した日本の書物/シーボルトNIPPON/鎖国論/ドドネウス「草木誌」/ヨンストン「動物図譜」/クーラントルコ/厚生新編/マガゼイン/マートシカッペイ/西学書/パレトハイステルの外科書/解体新書/ラランデ/イベイ/ヒューゲニン/ホブソン

V 研究教育の場

コレジオ、セミナリオ/蘭学塾/藩校/薬品会/薬園/ライデン大学/バイテンゾルフ植物園/天文方/蛮書和解御用/蕃書調所、開成所/正院翻訳局/長崎遊学/長崎海軍伝習所/ユトレヒト陸軍軍医学校/珍品コレクションから博物館へ/ウィーン万国博覧会/幕末のオランダ留学/幕末の遣外使節団/大学南校、開成学校/帝国大学/ミッションスクール

VI 近世学芸から近代学術へ

外科/解剖/内科/紅毛流外科から阿蘭陀医学へ/小児科/物理学/化学/種痘/養生、公衆衛生/本草学/博物学/植物学/薬学/鉱山学/冶金術、鑄造術/農学/砲術/軍事科学/反射炉/造船/航海術/天文学/治水/測量術(町見術)/和算、数学/西学/文法/言語学/キリシタン版の印刷/活版印刷術と新聞/絵画技法/写真術/ナポレオン伝/地理学/法学/統計学